

イメージを視覚的に

組 番

名前

こんにちは。高校の美術へようこそ。
一学期のテーマは『色』です。
この課題では、色とイメージを結びつける練習をしましょう。

1. まず、知っている色の名前を30色以上あげてください。
和名英名なんでもOKですが、たとえば黄色とイエローはどちらかのみです。

私たちは色に対してイメージを持っています。それは経験や文化的な背景によって培われます。
例えば血が赤いですね。
血の赤がきっかけで、血を見たときの危機感や恐怖心などの興奮状態、血が通っている温かみや生命力、エネルギーや神秘性、それに伴う美しさや化粧など、様々な経験が繋がって、赤い色に対するイメージは形成されていると考えられます。(あくまで一例ですよ。)

3. <赤><青><黄色><緑><オレンジ色><紫><白><黒>の中から1色選び、
その色から連想する言葉を20個以上、可能な限りなるべく多く書き出してください。
枠が足りなければ、枠外に書いても構いません。
- 例
：名詞 (バナナ、原宿、朝…) ：形容詞、形容動詞 (強い、かわいい、涼しい、…)
：動詞 (走る、泳ぐ、眠る…) ：その他思いつくことあればなんでも良い。

選んだ色

連想する言葉 (イメージ)

色からイメージを出すことができましたか？次は、反対にイメージを色で表す練習をしてみましょう。
1色だけで具体的なイメージを感じさせるのは難しいので、3色使います。

4.下のイメージを、三つの色で表してください。

正解はありません。自分にとっての、そのイメージ「っぽさ」を表現するようにしてください。

※色鉛筆や色ペンで丁寧に塗ってください。または折り紙や新聞などから色を切り取って貼っても良いです。

春

--	--	--

秋

--	--	--

大人

--	--	--

子供

--	--	--

重い

--	--	--

さみしい

--	--	--

ドキドキ

--	--	--

速い

--	--	--

おいしい

--	--	--

日曜日

--	--	--

鋭い

--	--	--

舞う

--	--	--